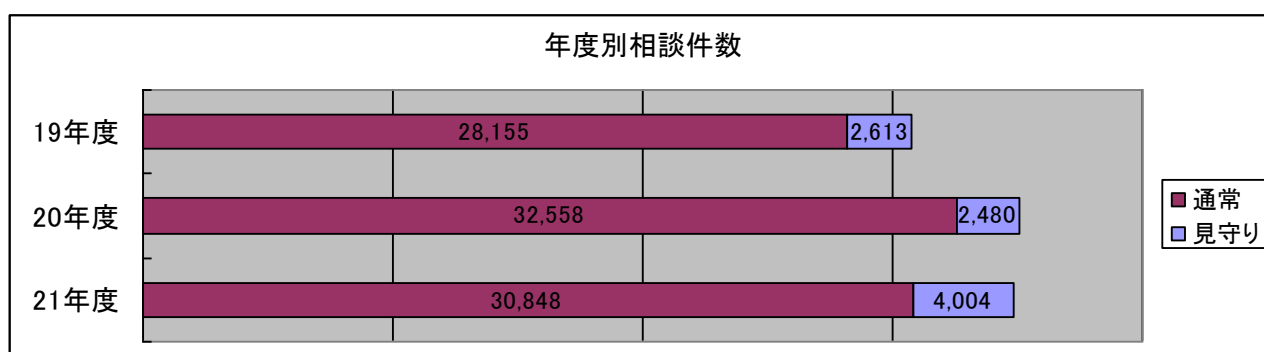


平成21年度支援センターシステム相談実績集計報告（高齢者支援課除く）

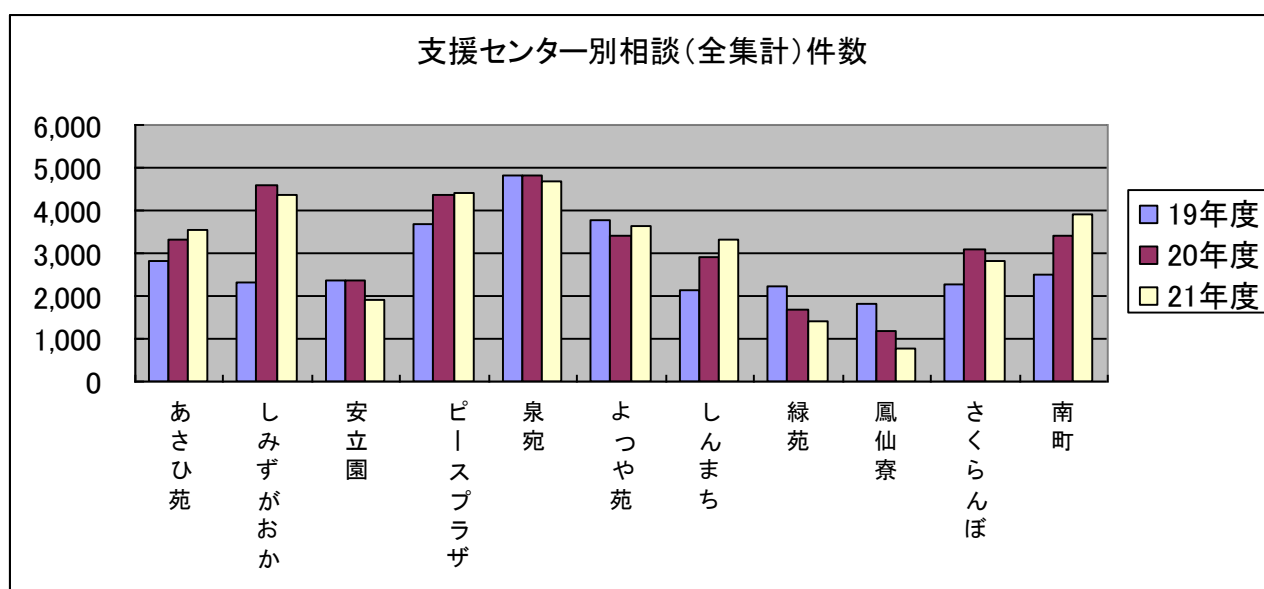
相談件数

	通常			見守り			全集計		
	相談総数	新規	実人数	相談総数	新規	実人数	相談総数	新規	実人数
19年度	28,155	3,184	7,689	2,613	457	708	30,768	3,397	8,063
20年度	32,558	3,245	9,412	2,480	286	541	35,038	3,339	9,689
21年度	30,848	2,372	8,521	4,004	913	1,256	34,852	2,737	9,140

全相談件数の推移



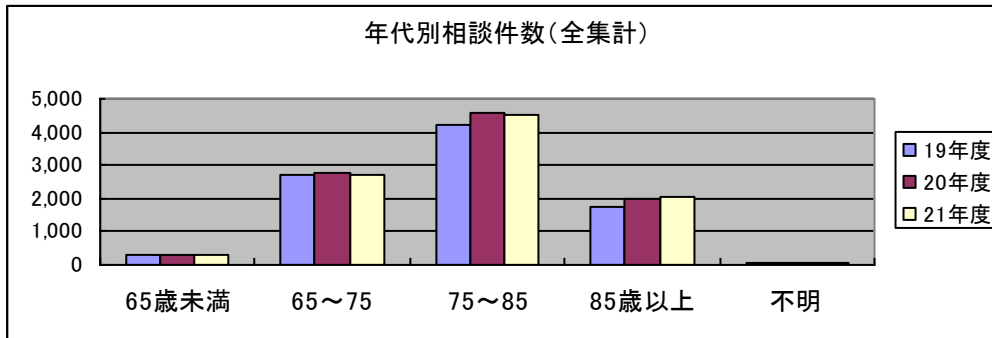
支援センター別相談件数



21年度の相談件数について、全体としては前年度と比べると若干減少しているが、見守り相談は増加傾向となっている。

支援センター別に見てみると、件数のばらつきが見られるが、背景は不明である。相談内容が複雑・多問題化するケースの増加により、その対応に多く時間を割かれている現状がある。

年代別相談件数



年代別で見ると、75～85歳の相談が最も多い。85歳以上の相談に関しては、年々増加しており、今後、更に高齢化が進むにつれて相談件数も増加していくことが考えられる。

相談・支援内容

平成20・21年度比較(全集計)

	20年度	21年度
実態把握の実施	5,875	4,840
モニタリングの実施	1,201	730
申請手続きの代行	1,113	1,189
健康不安・健康管理	2,651	2,862
認知症	1,854	1,978
精神疾患	758	826
医療・療養	4,209	4,846
介護力不足・キーパーソン不在	867	1,101
虐待・介護放棄	315	694
住宅環境	1,909	2,169
金銭管理・成年後見制度・資産問題	717	704
悪質な消費者契約	132	85
家族の問題状況	590	777
安否確認	1,130	948
具体的援助(ケア)	652	536
緊急対応(初回のみ)	148	185
関係機関との連絡調整	7,473	8,617
介護保険に関すること※詳細あり	13,396	13,371
介護予防事業・地域支援事業	2,288	2,999
保健・福祉サービス※詳細あり	6,031	5,945
民間のサービス	1,775	1,782
その他	6,099	6,685

※ [] は、前年度よりも増加している項目。

(詳細) 介護保険に関すること

	20年度	21年度
認定調査の実施	2,997	2,418
予防給付	307	434
介護給付	686	560
介護支援専門員に関すること	1,782	1,730
介護プランに関すること	1,647	2,018
施設入所に関すること	1,008	819
苦情・調整に関すること	361	387
制度の仕組み概要に関すること	2,006	2,329
その他	2,602	2,676

(詳細) 保健・福祉サービス

	20年度	21年度
サービス利用に際する調査実施	87	67
福祉入浴	30	25
日常生活用品(おむつ)の助成	178	155
日常生活用具貸与、給付事業	550	553
自立支援住宅改修	769	620
外出支援サービス	106	74
食の自立支援	1,212	1,218
生活援助員派遣	610	662
緊急通報システム	791	495
徘徊高齢者探索サービス	90	55
自立支援ショート	170	127
医療ショート	46	40
虐待ショート	35	6
施設入所	72	82
家族介護者教室	23	38
地域福祉権利擁護事業	104	113
生活保護	95	109
障害者施策	55	122
苦情・調整	36	90
その他の支援	972	1,294

虐待の相談は減少しているが、緊急対応や、キーパーソンの不在、家族の問題は増加している。関係機関との連携も増加しており、連携していくことにより、虐待予防や、適切な支援に結びついていることが考えられる。今後も連携を強化し、対象者に合った支援をしていく必要がある。